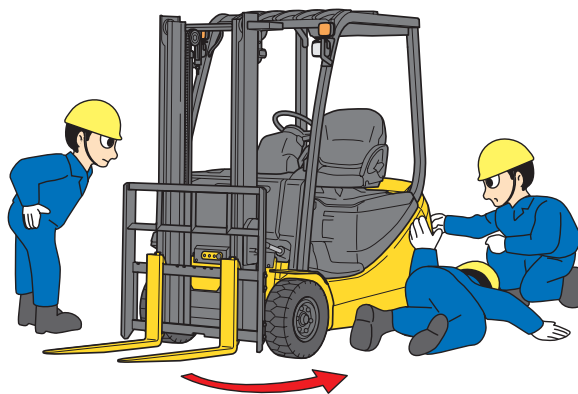


# バッテリー式フォークリフト（カウンタタイプ）の始業点検

## キースイッチOFF

### 1. 外回りの目視

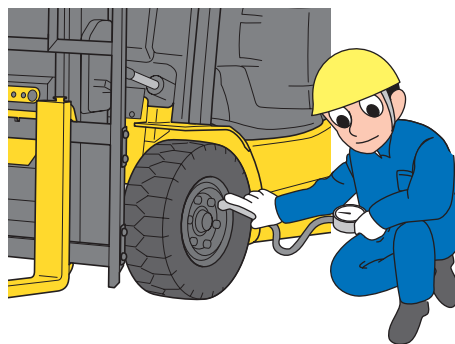
- 車両下部の油、水漏れ
  - ヘッドガードの損傷
  - フォークの損傷
  - バックレストの損傷
  - マストの損傷
  - シリンダ、配管等からの油漏れ
- ★ 特に下記箇所を重点的に点検してください。
- ・油圧配管の継ぎ目
  - ・油圧ポンプ
  - ・シリンダ
  - ・コントロールバルブ



は点検良否を「○」「×」で記入しご利用下さい。

### 2. 車輪の異常の点検

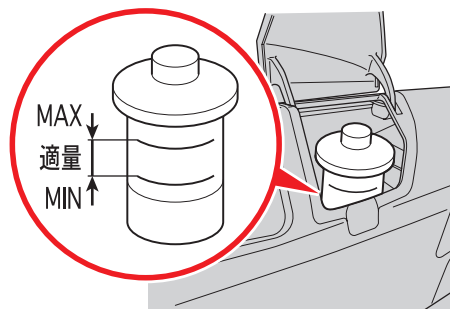
- タイヤの空気圧
  - タイヤの摩耗、損傷、異物のかみ込み、ささり
  - ハブナットのゆるみ
  - リムの変形、損傷
- ★ ハブナットは、規定のトルクで増締めしてください。



### 3. 液量・油量および汚れの点検

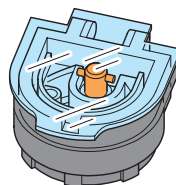
※油脂類は必ず小松リフト純正品を使用してください。

- 作動油
- ブレーキ液オイル

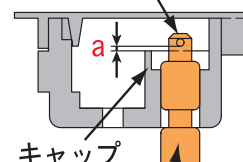


- バッテリー液

液面指示棒での点検



ストッパ



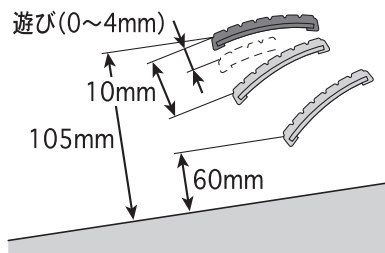
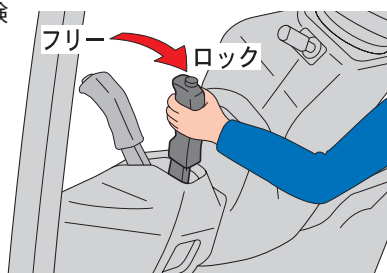
キャップ

フロート

a=0になる前に精製水を補水

### 4. 制動装置・各ペダルの機能

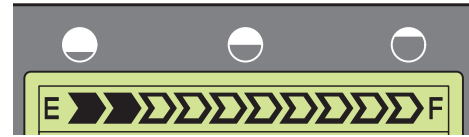
- パーキングブレーキ操作力の点検
  - ブレーキペダルの点検
- ★ 踏み込み時に異常な重さ、引っ掛かりがないこと



# キースイッチON

## 5. 各ランプ、警報装置、バッテリー

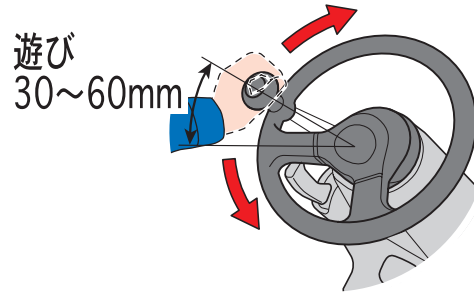
- 警告灯の確認
- 各ランプの点灯、破損確認
  - ★ ストップランプ、前照灯、バックランプ、方向指示器
- バックミラーの破損確認と調整
- ホーンの確認
- バッテリーブザーの確認
- 充電プラグの損傷



バッテリー容量計の左側2つのランプが交互に点滅したら必ず充電を行ってください。

## 6. 操縦装置の機能

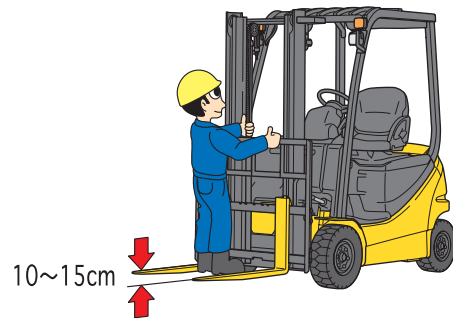
- ハンドルのガタ、遊びの点検



## 7. 荷役装置の機能

- リフトチェーンの張り具合点検
  - ★ フォークを地面から10~15cm上昇させ、リフトチェーンの中間を指で押し、左右のたわみが同じであれば正常
- 作業機の作動確認
  - ★ 作業機レバーを運転席で操作し、フォークの上昇、下降、マストの前傾、後傾がスムーズに動くか確認

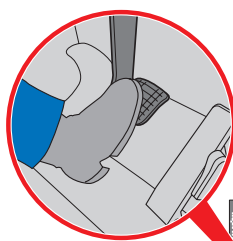
(張り、損傷、錆)



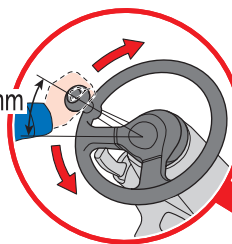
## 徐行しながらの点検

### 8. 制動装置および操縦装置の機能

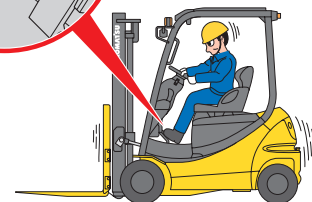
- ブレーキの作動点検



遊び 30~60mm



- ハンドルの作動点検



### 9. 臭い、音の確認

- 異臭、異音の確認
- モーターの回転状態

